

東京外かく環状道路東名北工区のシールド工事現場見学会

東京外かく環状道路（関越～東名間）は、実質的にわが国ではじめて大深度地下領域を全面的に活用しており、そのうち、本線トンネルは全長約 16 キロ、片側 3 車線の大断面・長大トンネルである。

東名北工区は、東名高速道路に近接する立坑から、中央自動車道を通り井ノ頭通りまでの約 9km を外径 15.8m のシールドマシンで地下トンネルを構築する工事である。

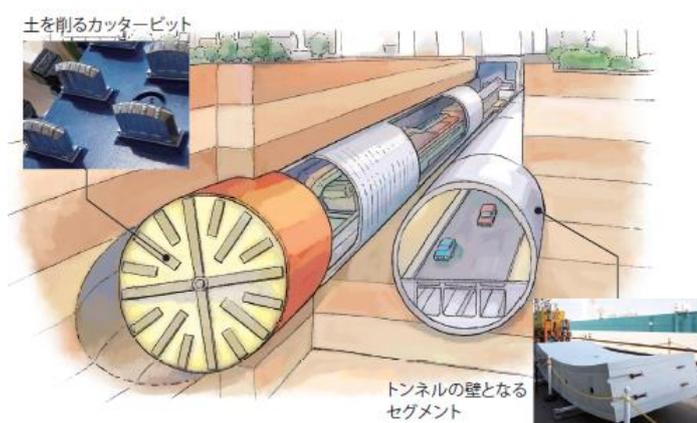
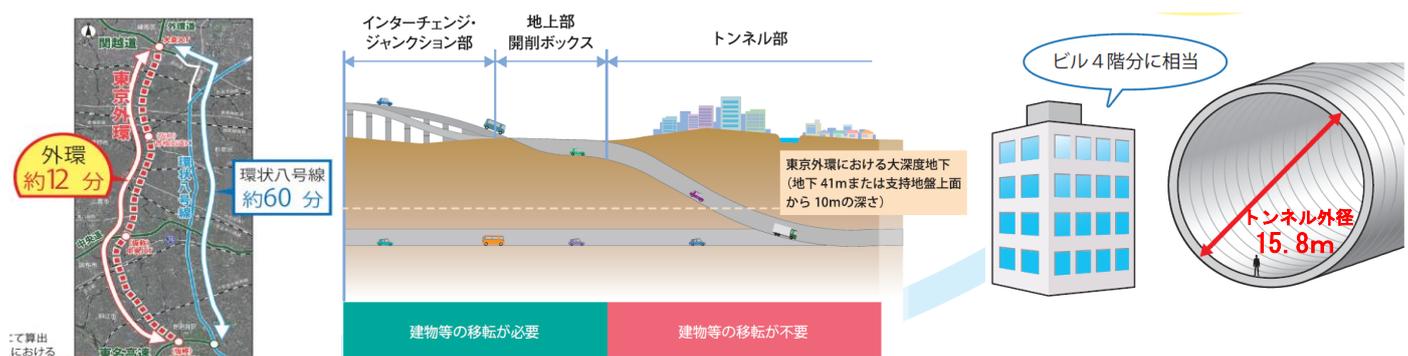
東京外かく環状道路ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/gaikan/index.html>

当センターは、業務の一つである高度の専門技術を要する地下空間大規模構造物等の産官学による技術検討の一環として、東京外環トンネル施工等検討委員会の支援をしている。

今回、工事状況の把握と職員の教育の一環として、役員以下 23 名が 5 月 18 日と 5 月 23 日の 2 回に分けて参加し、国土交通省関東地方整備局東京外かく環状国道事務所、発注者、施工会社の関係者から、プロジェクト、工事の概要の説明を受けるとともに、現場を見学した。

本事業及び工事の主な特徴

- 環状八号線での所要時間約 60 分が外環では約 12 分に短縮
- 地下 40m 以深の大深度地下の利用
- 国内最大かつ世界的にも最大規模の外径 15.8m のシールドトンネル



パンフレット抜粋：http://www.ktr.mlit.go.jp/gaikan/pi_kouhou/panfu.html

工 事 名：東京外かく環状道路本線トンネル（南行）東名北工事

発注：東日本高速道路㈱関東支社 東京外環工事事務所

施工：鹿島・前田・三井住友・鉄建・西武東京外かく環状道路本線トンネル（南行）東名北工事特定建設工事共同企業体

工 事 名：東京外かく環状道路本線トンネル（北行）東名北工事

発注：中日本高速道路㈱東京支社 東京工事事務所

施工：大林・西松・戸田・佐藤・銭高東京外かく環状道路本線トンネル（北行）東名北工事特定建設工事共同企業体



プロジェクト及び工事概要説明状況



プレゼンテーションルーム



プレゼンテーションルーム見学状況



現場見学状況



セグメント仮置き状況



集合写真